



TOP CAT[®] Classic

取扱説明書 日本語訳版



日本正規輸入代理店

オネスト

はじめに 安全についてのご注意

この度はSchumacher社製1/10バギー TOP CAT Classicをご購入
いただき誠にありがとうございます。

このTOP CAT Classicは

- ・ 14歳以上の方が対象年齢となっています。14歳以下のお子様には大人の方が付いてあげて下さい。
- ・ 小さなパーツを含みます。小さいお子様が手を触れないようにして下さい。また、小さなお子様の手の届かないところで組み立てて下さい。
- ・ 組み立ての際やご使用の際には、取扱説明書の注意書きをよく読んで下さい。
- ・ 不慣れな方は、車が正しく組み上がるよう、また車の性能が正しく発揮されるよう、経験のある方にアドバイスを受けましょう。
- ・ 工具やとがった部品がありますので使うときは十分注意して下さい。
- ・ 使用直後はバッテリー、モーター、ESCなどは高温になっていますので手を触れないようにして下さい。

★ キット標準のトランスミッションをご使用の場合、
17.5T以上のモーターをお使い下さい。★

走行までに別途ご用意頂くもの

下記については、このキットには付属していません。別途ご用意下さい。

- ・ 送受信機
- ・ バッテリー
- ・ モーターピニオン
- ・ モーター
- ・ サーボ
- ・ スピードコントローラー
- ・ その他工具類（シュー社作成取扱説明書裏表紙をご覧ください）

～次ページより組立説明が始まります。～

(Page ○) (STEP ○ ○)

で示す数字やアルファベットは、シューマッカー社作成の取扱説明書のページ数や、作業工程とリンクさせています。図と照らし合わせてお読み下さい。

・ 英文での説明が無い作業工程や、わかりやすいイラストが付いている場合は日本語説明は省いております。

・ その他シュー社の取説に記載が無くとも、ご注意頂きたいことや、セッティング上のアドバイスなどは本紙で補足説明しております。

・ 図中で、強力接着剤を表すイラスト「H1057 スーパーグルー」は別売りです。キットには含まれておりません。

(Page 3)

(STEP 3 A)

図のようにピンを押し込みます。

(Page 9)

(STEP 9)

アクスルをベアリングに押し込みます。

ナットをアクスルに押し込みます。

(Page 11)

(STEP 13)

最初にウィッシュボーンとピボットボールを組みます。次にスクリューで留めて下さい。スクリューの頭がウィッシュボーンに軽く触れる程度で大丈夫です。締めすぎてはいけません。

(Page 12)

(Step 14)

ターンバックルとソケットは、ねじ切り部が見えなくなるまで慎重に締めて下さい。それから必要な長さまで戻すことで車の調整が楽になります。(グリスを付けるとより扱いやすくなります)

ターンバックルのねじ切りについてご注意下さい。

図の右部分 = 左方向 / 左部分 = 右方向 に切っております

(Page 14)

(STEP 16)

このステップでは スクリューは緩いままにしておきます。

(STEP 17 A)

まず、イモネジを図の通り 6~7mm残してウィッシュボーンに取り付けます。次にピボットボールを取り付けます。

(Page 16)

(STEP 18 B)

このステップで図のスクリューをしっかり締めます。

(Page 17)

(STEP 19)

IMPORTANT : 接着剤を塗布する前に、ワッシャーに油分が付いていないか確認して下さい。

IMPORTANT : ドライブシャフトとパーツが正しくかみ合い、奥までしっかりと押し込まれているか確認します。

(STEP 20)

IMPORTANT : デフセッティング

スクリューは、一旦ディスクスプリングとフラットになるように締め込んでから 1/4ターン戻します。

IMPORTANT : ディスクスプリングは図のように組めていますか。

(Page 18)

(STEP 22 A)

IMPORTANT : ユニバーサルジョイント・ドライブシャフト・アクスル・デフアウトプットの組上げ手順を一連に描いたものです。

NOTE: このとき使用するプラスチックパーツを少し温めると組みやすくなります。

(Page 19)

(STEP 22 B)

IMPORTANT : デファレンシャルを調整するには、六角レンチを使ってドライブを反対側に回します。

(STEP 23)

ピンとレイシャフトをプーリーにしっかり入れます。

(Page 27)

(STEP 29 A)

ベルトのテンションをセットします。

エキセントリックを矢印の方向に回し、しっかり締めます。両方とも同じようにセットします。エキセントリックの位置は、図ではルーズな状態になっています。

矢印の方向にベルトテンショナーを回すことでセットします。セットできたらスクリューはしっかり締めて下さい。

(Page 29)

(STEP 31)

ベアリングがしっかりはまっているか確認して下さい。

(STEP 32)

18ページ STEP22 A と同じ工程で組んでいきます。

M3ナットがしっかりはまっているか確認して下さい。

(Page 34)

(STEP 38)

M3×10 ビスはここでは緩いままにしておきます。

(STEP 39 A)

IMPORTANT :

このステップの前にサーボがニュートラルになっているか確認して下さい。

お使いのサーボに合うホーンを選んで下さい。

サーボホーンを図のようにセットします。

サーボホーンの取付には、サーボに付いていたスクリューを使います。

(Page 35)

(STEP 39)

ここでナットとイモネジをしっかり締め込みます。

(Page 36)

(STEP 40)

両ショックは同じように組んで下さい。

IMPORTANT : Cリングの入れ方に注意して下さい。角が丸い方を先に入れます。強く押し込みすぎてはいけません。

溝に正しくはまっているかも確認して下さい。

(Page 36)

(STEP 41)

プライヤーを使うときは、図の矢印が指す部分をつかみます。
ショックロッドにダメージが及ばないように気をつけましょう。

(Page 37)

(STEP 42)

ピストンを上下にゆっくり動かし、空気がショックボディの上部まで上がってくるようにします。

シャフトはボディに十分に押し入れて下さい。

ダイヤフラムをボディに付けます。ショックからこぼれたオイルは捨てて下さい。

ショックキャップをしっかり閉めて下さい。

ショックはスムーズに動かなければいけません。

まずは2mmのスペーサーからスタートして、後々必要に応じて増やしていきます。

スプリングを押し込み、スプリングハンガーを取り付けます。

(Page 40)

(STEP 46)

IMPORTANT : クリアランスが無いよう、ショックマウンティングスクリューとナットを一度、全て締め込みます。そのあと全て1/2ターン分緩めます。これは、サスペンションの動きに影響が無いようにするためです。

(Page 41)

(STEP 41)

ギアに当たらない程度に近づけてスクリューで留めます。

(Page 42 / 43)

(STEP 48A/ 49A) (STEP 48B/ 49B)

ステップ48Aと、49Aはショートトリポ用、ステップ48Bと、49BはNiMh用の組み立ての説明です。

(Page 43)

(STEP 49 A/ B)

キットにはレギュラーとLCGリポ用のリポポストが入っています。
レギュラーポストはNiMhパック（エンドキャップ無）や 2S ショートに、
ショートポストはLCGリポバッテリーにお使い下さい。

(Page 44)

(STEP 51 A)

まずウイングを図のように切り取ります。

IMPORTANT : ウイングに、ウイングマウントボタン用に直径7mmの穴
を2つリーマーなどで開けます。

ウイング用のフォームパッドを図のように切り取ります。

(Page 45)

(STEP 52 A)

まずは図のようにボディをカットします。

IMPORTANT : アンテナ用の穴をボディに開けて下さい。

(Page 46)

(STEP 53 A)

IMPORTANT : ここで使用する4本のスクリューは締めすぎないで下さい。
ホイールやアクスルにダメージが及ぶ場合があります。

IMPORTANT : ドライブシャフトとパーツが正しくかみ合い、奥まで
しっかりと押し込まれているか確認します。ベアリングが破損しないように
慎重に行います。

シューマッカー社および輸入代理店オネストは、お客様の商品組み立て・保管・使用時のいかなるけがにも責任を負うことは出来ません。
説明書をよくお読みになって正しくご使用下さい。

商品の保証については、改造していない車・パーツにのみ適用されます。
走行時のクラッシュ、間違った組み方・使い方・調整の仕方や、メンテナンス不足などお客様側に起因するクレームには応じかねます。

シューマッカー社は素材の選択から設計に至るまでその品質に注力しておりますが、この商品は玩具ではなく繊細なハイパフォーマンスモデルですので慎重に扱って下さい。
サーキット以外の公共の道路など他の方の迷惑になる場所では走行しないで下さい。
エンジンやパーツなど消耗品の定期的な交換や必要なメンテナンスについてはお客様の責任においてしっかり行って下さい。

品質向上のため、商品のディテールが予告なく仕様変更される場合がありますがご了承下さい。

この商品の初期不良などに関するご質問は、お買い求めになったお店か、下記輸入代理店までお申し出下さい。

お問い合わせ先：Schumacher社製品 日本正規輸入代理店 オネスト

オネスト 〒522-0201 滋賀県彦根市高宮町2098-4

電話： 0749-22-3747

ファックス： 050-3664-4608

メール： info@teamhonest.jp

ホームページ： teamhonest.jp/

* 営業時間：平日9:30～18:30

(お電話は18時頃までにお問い合わせ致します)